

安全データシート

JIS Z 7253:2019 に準拠

作成日: 2025年08月13日 改訂日: 2025年08月13日 前回の改訂日: 2023年04月05日 バージョン:3.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 Li-Ion Battery 16S3P ANR26650 for FX 3-A tool

製品コード BU Direct Fastening

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途業務用用途に限る、電池および充電器

会社情報

仕入先 安全データシート発行部門

日本ヒルティ株式会社Hilti AG〒224-85509494

日本〒神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20 LiechtensteinSchaanFeldkircherstraße 100

T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418 T +423 234 2111

hiltijapan@hilti.com product.compliance-installation@hilti.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 Emergency CONTACT (24-Hour-Number):

GBK GmbH Global Regulatory Compliance

+49 (0)6132-84463

国	組織/会社	住所	緊急連絡電話番号	コメント
日本	Japan Poison Information Center	562-0036 Minoh City,	+81-72-727-2499	
	Universiti Sains Malaysia	Osaka		

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 爆発物 分類できない

可燃性ガス 区分に該当しない

15/08/2025 JP - ja 1/13



安全データシート

JIS Z 7253:2019 に準拠

健康に対する有害性

環境に対する有害性

エアゾール 分類できない 酸化性ガス 区分に該当しない 高圧ガス 区分に該当しない 引火性液体 区分に該当しない 可燃性固体 分類できない 自己反応性化学品 分類できない 自然発火性液体 区分に該当しない 自然発火性固体 分類できない 自己発熱性化学品 分類できない 水反応可燃性化学品 分類できない 酸化性液体 区分に該当しない 酸化性固体 分類できない 有機過酸化物 分類できない 金属腐食性化学品 分類できない 鈍性化爆発物 分類できない 急性毒性 (経口) 分類できない 急性毒性 (経皮) 分類できない 急性毒性 (吸入:気体) 区分に該当しない 急性毒性 (吸入:蒸気) 区分に該当しない 急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト) 分類できない 皮膚腐食性/刺激性 分類できない 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 分類できない 呼吸器感作性 分類できない 皮膚感作性 分類できない 生殖細胞変異原性 分類できない 発がん性 分類できない 生殖毒性 分類できない 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 分類できない 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 分類できない 分類できない 誤えん有害性 水生環境有害性 短期(急性) 分類できない 水生環境有害性 長期(慢性) 分類できない オゾン層への有害性 分類できない

15/08/2025 JP - ja 2/13



安全データシート

JIS Z 7253: 2019 に準拠

他の危険有害性

他の危険有害性

バッテリーの内容物は、通常使用における温度や衝撃に耐えるように設計され、密封・封 印された金属容器に納められています。

したがって、通常の使用においては引火または爆発の危険や、内容物が外部に漏れ出す危 険はありません。

バッテリーターミナルが他の金属と接触すると、熱あるいは電解質漏れが発生することが あります。電解質は可燃性の物質です。

電解質漏れが発生した場合は、バッテリーパックを直ちに裸火から遠ざけてください。

バッテリーパックに追加の電気負荷を加えたり、火を近づけたりあるいは機械的な衝撃を 与えるなどの正しくない取扱いを行うと、圧抜き開口部が開きます。

極端な場合には、バッテリー容器が破損して内容物が漏れ出ることがあります。

火災の際には、腐食性の蒸気が発散されることがあります。

処理時の追加危険有害性

この製品は、包装に記述された使用法、および専門的な使用のみに使われるものです。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

成形品

コメント

再充電可能なリチウムイオンバッテリーパック:

エネルギー蓄量 (Wh)。

16S3P ANR26650

396。

この製品の中には、陽電極 (リン酸鉄リチウム)、陰電極 (グラファイト)、電解液、結合剤が入っています。

しかし、製品の物理的形状により、通常の使用条件下では作業員に暴露しないようになっています。

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

15/08/2025 JP - ja 3/13



安全データシート

JIS Z 7253:2019 に準拠

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 この製品は、有機電解質を含みます。電解質がバッテリーパックから漏れ出た場合は、下

記の処置を講じてください。

吸入した場合 新鮮な空気を吸入させて。

被災者を休息させて下さい。

必要に応じて医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合 汚染された衣服は脱衣し、ばく露した皮膚は、まずマイルドソープと水で洗い、その後ぬ

るま湯ですすぐ。

皮膚刺激または発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合 直ちに大量の水で洗浄する。

痛みや発赤が続く場合は医師の診察を受けて下さい。

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。

無理に吐かせないこと。 直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 ウォータージェットでバッテリーとアキュムレーターを冷却する、周辺火災の場合:周囲

の火災に適した消火剤を使用

使ってはならない消火剤 データなし

火災危険性
水では燃えるバッテリーの火を消すことはできないかもしれませんが、火が広がらないよ

うに近くのバッテリーを冷却することはできます。バッテリーは燃え尽きるまで燃えるで しょう。リチウム電池がからむすべての火事は実際上、大量の水で制御できます。しかし ながら、バッテリーの内容物は水と反応して、水素ガスを発生させます。そのため、狭い

スペースでは、水素ガスによって爆発性混合物が生成される可能性があります。この状況

では、窒息消火剤が推奨されます。

15/08/2025 JP - ja 4/13



安全データシート

JIS Z 7253:2019 に準拠

火災時の危険有害性分解生成物 加熱もしくは火災の際に有毒ガスを発生する可能性あり、

水は放出されたヘキサフルオロリン酸リチウムと反応し、毒性の高い気体のフッ化水素が

生成される可能性があります。

消火方法
水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却して下さい。

化学物質の消火活動は慎重に行って下さい。

消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする。

消火時の保護具 自給式呼吸器および防護服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。

可能であれば火から遠ざけ、不必要な危険を避ける。

詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

詳細については、第13項を参照。

非緊急対応者

応急処置 不要な職員を退避させる。

緊急対応者

保護具 清掃職員に適切な保護具を支給する。

応急処置 漏出した場所を換気する。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項
下水道や公共用水域への侵入を防ぐ。

液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知して下さい。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。

その他の情報物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

15/08/2025 JP - ja 5/13



安全データシート

JIS Z 7253: 2019 に準拠

技術的対策 データなし

安全取扱注意事項 セルに水または海水がかからないようにしてください。

強力な酸化剤にさらされることのないようにしてください。

強い機械的な衝撃を与えたり、あるいは投げたりしないでください。

決して分解したり、改造したりあるいは変形させたりしないでください。

プラスおよびマイナスターミナルは、決して導電性の物質に接続しないでください。 充電/放電の際には、ヒルティ指定の充電器または電動工具のみをお使い下さい。

火中に投じたり、あるいは高温(>85°C)の場所に放置しないでください。

プラスおよびマイナスターミナルは、決して導電性の物質に接続しないでください。

0°C ~ 45°C の温度範囲で充電してください。

-20°C ~ +60°C の温度範囲で、放電を行ってください。

接触回避 データなし

衛生対策 製品取扱い後には必ず手を洗う。

処理時の追加危険有害性この製品は、包装に記述された使用法、および専門的な使用のみに使われるものです。

保管

安全な保管条件 強い熱、および直射日光から保護する。

湿気を遮断すること。

安全な容器包装材料 データなし 混触禁止製品 強塩基。強酸。

混合保管に関する情報 水と離して保管する

導電性の物体といっしょに保管しないでください。

バッテリーパックは、充電容量が約30...50%の状態で保管してください。

静電気の存在する場所での保管は避けてください。

保管場所 換気の良い場所で保管すること。

保管温度 -20 - 45 °C (humidity: 0% - 80%)

8. ばく露防止及び保護措置

から漏れ出た場合は、下記の処置を講じてください。

15/08/2025 JP - ja 6/13



安全データシート

JIS Z 7253:2019 に準拠

保護具

個人用保護具 不必要なばく露を避ける。

呼吸用保護具 追加情報なし

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	6 (> 480分)	0,12		EN ISO 374

眼の保護具 化学用ゴーグルまたは保護メガネ

個人用保護具シンボル





その他の情報

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体
色	灰色
臭い	データなし
рН	データなし
融点	データなし
凝固点	データなし
沸点	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
可燃性	データなし
蒸気圧	データなし
相対密度	データなし
密度	データなし
相対ガス密度	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	データなし
爆発特性	エポキシド含有化合物を含む。メーカの指示に注意する。
爆発限界 (vol %)	データなし

15/08/2025 JP - ja 7/13



安全データシート

JIS Z 7253: 2019 に準拠

動粘性率 データなし

粒子特性 粒子サイズ: 利用できない

10. 安定性及び反応性

反応性 追加情報なし。

化学的安定性 通常の条件下では安定。

危険有害反応可能性熱すると火災又は爆発のおそれ。

避けるべき条件 直射日光。極度に高温または低温。水、湿気。

混触危険物質 導電性の物質、水、海水、強力な酸化剤および強い酸。

危険有害な分解生成物煙霧。一酸化炭素。二酸化炭素。

11. 有害性情報

潜在的な健康有害性及び症状 この製品は、有機電解質を含みます。電解質がバッテリーパックから漏れ出た場合は、電

解質に触れることにより以下のような影響があることが知られています:刺激:重度の眼

刺激、Severely irritant to skin、刺激:呼吸器系への刺激を引き起こすことがある。

その他の情報 適切に取扱い、使用している限り、我々の経験および知見上、健康に害を及ぼすような影

響はもたらさない。

急性毒性 (経口) 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

急性毒性 (経皮) 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

急性毒性 (吸入) 区分に該当しない(分類対象外) (気体)

区分に該当しない(分類対象外)(蒸気)

分類できない (粉じん、ミスト)

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

皮膚腐食性/刺激性 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない

呼吸器感作性 分類できない

皮膚感作性 分類できない

15/08/2025 JP - ja 8/13



安全データシート

JIS Z 7253:2019 に準拠

生殖細胞変異原性 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

発がん性 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

生殖毒性 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

誤えん有害性 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期(急性) 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

水生環境有害性 長期(慢性) 分類できない

(利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

残留性・分解性

Li-Ion Battery 16S3P ANR26650 for FX 3-A tool

残留性・分解性 決定していない。

生体蓄積性

Li-Ion Battery 16S3P ANR26650 for FX 3-A tool

生体蓄積性 データなし

土壌中の移動性

Li-Ion Battery 16S3P ANR26650 for FX 3-A tool

土壌中の移動性 データなし

15/08/2025 JP - ja 9/13



安全データシート

JIS Z 7253:2019 に準拠

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 分類できない

その他の有害な影響

その他の情報 使用済みのバッテリーパックを土壌内に廃棄しないでください。

セルが腐食して電解質が漏れ出ることがあります。

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 国、地域の規制に準拠して廃棄すること。

回収/リサイクル業に関する情報について製造業者/供給者に問い合わせること。

残余廃棄物 環境への放出を避けること。

14. 輸送上の注意

ADR / IMDG / IATA / ADN / RID に準ずる

ADR	IMDG	IATA	ADN	RID		
14.1. 国連番号または ID 番	14.1. 国連番号または ID 番号					
UN 3480	UN 3480	UN 3480	UN 3480	UN 3480		
14.2. 国連正式品名						
リチウムイオン電池	LITHIUM ION	Lithium ion batteries	リチウムイオン電池	リチウムイオン電池		
	BATTERIES					
輸送資料詳細	輸送資料詳細					
UN 3480 リチウムイオン	UN 3480 LITHIUM ION	UN 3480 Lithium ion	UN 3480 リチウムイオン	UN 3480 リチウムイオン		
電池, 9, (E)	BATTERIES, 9	batteries, 9	電池, 9	電池, 9		
14.3. 輸送危険物分類						
9	9	9	9	9		

15/08/2025 JP - ja 10/13



安全データシート

JIS Z 7253:2019 に準拠

ADR	IMDG	IATA	ADN	RID
14.4. 容器等級				
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
14.5. 環境有害性				
環境有害性: いいえ	環境有害性: いいえ 海洋汚染物質: いいえ	環境有害性: いいえ	環境有害性: いいえ	環境有害性: いいえ
補足情報なし				

14.6. 使用者向け特別な安全対策

道路輸送

分類コード (ADR) M4

特別規定(ADR) 230、310、348、376、377、387、636

少量危険物(ADR) 0

微量危険物(ADR) E0

包装要件(ADR) P903、P908、P909、P910、P911、LP903、LP904、LP905、LP906

輸送カテゴリー 2 トンネル制限コード (ADR) E

海上輸送

特別規定 (IMDG) 188、230、310、348、376、377、384、387

少量危険物(IMDG) 0

微量危険物(IMDG) E0

包装要件(IMDG) P903、P908、P909 、P910、P911、LP903、LP904、LP905、LP906

 緊急時計画番号(火災)
 F-A

 緊急時計画番号(流出)
 S-I

 積載区分 (IMDG)
 A

積載および取り扱い(IMDG) SW19

引火点 (IMDG)

特性および観察結果 (IMDG) Electrical batteries containing lithium ion may react (e.g. flame, heat, emission of

toxic, corrosive or flammable gases or vapours) or disassemble due to damage,

defects or short circuit.

15/08/2025 JP - ja 11/13



安全データシート

JIS Z 7253:2019 に準拠

航空輸送

PCA 微量危険物(IATA) E0

特別管制区(PCA)少量危険物(IATA) Forbidden 特別管制区(PCA)数量限定物の最大積載量(IATA) Forbidden PCA 包装要件(IATA) Forbidden 特別管制区(PCA)最大積載量(IATA) Forbidden CAO 包装要件(IATA) See 965

特別規定(IATA) A88、A99、A154、A183、A201、A213、A331、A334、A802

See 965

ERG コード (IATA) 12FZ

貨物機専用(CAO)最大積載量 (IATA)

内陸水路輸送

分類コード (ADN) M4

特別規定(ADN) 188、230、310、348、376、377、387、636、677

少量危険物(ADN)0微量危険物(ADN)E0必須装置 (ADN)PPコーン/ブルーライト数(ADN)0

鉄道輸送

分類コード (RID) M4

特別規定(RID) 188、230、310、348、_376、377、387、636、677

少量危険物(RID) 0 微量危険物(RID) E0

包装要件(RID) P903、908、909、P910、P911、LP903、LP904、LP905、LP906

輸送カテゴリー (RID)2エクスプレス小包(RID)CE2危険識別番号(RID)90

14.7. IMO 規定に基づくバルク輸送

非該当

15/08/2025 JP - ja 12/13



安全データシート

JIS Z 7253:2019 に準拠

14.8 国内規制

海上規制情報 船舶安全法の規定に従う。 航空規制情報 航空法の規定に従う。

その他の情報 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

化審法特に該当しない毒物及び劇物取締法特に該当しない

船舶安全法 有害性物質(危規則第2,3条危険物告示別表第1)

航空法 その他の有害物件(施行規則第194条危険物告示別表第1)

特定有害廃棄物輸出入規制法(バーゼル法) 特に該当しない

その他の規制情報

規則参照 収載なし―米国 TSCA (有害物質規制法)インベントリー

16. その他の情報

参考文献 出展: 欧州化学品庁、http://echa.europa.eu/。

製造業者。

その他の情報
当製品に関する安全データシートを作成する義務はありません。本製品安全情報シートは

自主的に作成されたものです。

改訂情報				
項	変更アイテム	変更	コメント	
1	製品名	変更		
14	輸送上の注意	変更		

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。

15/08/2025 JP - ja 13/13